

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科昼夜間部		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	精神医学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	前期	教室名	401
担 当 教 員	藪田拓哉	実務経験と その関連資格	公認心理師、臨床心理士。小児科クリニックによる発達障害児・親子支援、精神科、老年内科などで実務経験を積む。また大学、専門学校にて講義担当			
《授業科目における学習内容》 精神医学について生物的視点、心理的視点、社会的視点などから概観していきます。精神医学について解説したのち、各精神疾患について1つずつ概観していきます。専門用語や難しい箇所が多くなり、なかなか骨の折れるところもありますが、日常に関連付けながら、少しでも身近に感じてもらえるように善処します。また精神医学の症例を学び、自身の専門実践に生かす。さらに問題演習を通じて、国家試験への対応力を養う。						
《成績評価の方法と基準》 学期末テスト100%で評価します。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 【参考図書】メディカルスタッフのための精神医学 谷岡 哲也 他 著 中外医学社 これだけは知っておきたい精神科の診かた、考え方 堀川直史他 羊土社 専門医がやさしく語るはじめての精神医学 渡辺雅幸 中山書店 精神科医 松崎朝樹の精神医学(youtube) 教養としての精神医学(松崎朝樹 KADOKAWA)						
《授業外における学習方法》 配布資料やテキストを基に復習し、理解を深めていってください。難しいので1度で理解できる必要はなく、日々触れていくことで理解していってください。ニュースや新聞などにおいて、薬物依存症やうつ病、統合失調症、あるいは認知症などの語句がよく出てきますので、学んだことを基に考えを広げてみてください。日常と関連づけることで理解が深まります。						
《履修に当たっての留意点》 画像や映像を用いて、堅苦しくない講義を心がけます。精神医学が自身の日常に遠いようでとても身近なものということを感じていただければ幸いです。1度で理解するのが難しいことも多いので何度も復習し1つずつ知識を身につけて行ってください						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神医学についての概論を理解する。 精神症状について理解する	教科書・プリント PC、プロジェクター、マイク	配布資料や参考資料を基に復習。ニュースなどに意識を向け、日常から精神医学について考えてみる。	
		各コマにおける授業予定	①オリエンテーション ②精神医学総論(精神医学の切り口、基礎知識の理解) ③精神症候学①			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神科症候学②。精神症状について理解する	教科書・プリント PC、プロジェクター、マイク	配布資料や参考資料を基に復習。ニュースなどに意識を向け、日常から精神医学について考えてみる。	
		各コマにおける授業予定	精神症状、精神状態、高次脳機能障害の概説			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神科症候学③。精神症状について理解する	教科書・プリント PC、プロジェクター、マイク	配布資料や参考資料を基に復習。ニュースなどに意識を向け、日常から精神医学について考えてみる。	
		各コマにおける授業予定	精神症状、精神状態、高次脳機能障害の概説			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神疾患の基礎知識①について理解する	教科書・プリント PC、プロジェクター、マイク	配布資料や参考資料を基に復習。ニュースなどに意識を向け、日常から精神医学について考えてみる。	
		各コマにおける授業予定	気分障害の疫学、症状、治療法について学ぶ			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神疾患の基礎知識②について理解する	教科書・プリント PC、プロジェクター、マイク	配布資料や参考資料を基に復習。ニュースなどに意識を向け、日常から精神医学について考えてみる。	
		各コマにおける授業予定	統合失調症の疫学、症状、治療法について学ぶ			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 精神疾患の基礎知識③について理解する	教科書・プリント PC、プロジェクター、マイク	配布資料や参考資料を基に復習。ニュースなどに意識を向け、日常から精神医学について考えてみる。
		各コマにおける授業予定 ①神経症(強迫症、摂食障害)、②不安症 ③パーソナリティ障害、④物質使用及び嗜好行動による障害について理解する		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標 精神保健(メンタルヘルス)についての基礎知識を習得し、ライフサイクルと支援という観点から精神疾患を見つめる	教科書・プリント PC、プロジェクター、マイク	配布資料や参考資料を基に復習。ニュースなどに意識を向け、日常から精神医学について考えてみる。
		各コマにおける授業予定 各ライフサイクルで遭遇しやすい精神疾患や精神医学トピックスとその治療と支援 ①児童期の精神障害 ②認知症など		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標 事例検討とまとめ	教科書・プリント PC、プロジェクター、マイク	これまでの資料を用いて復習
		各コマにおける授業予定 ①事例を通して精神疾患や症状について理解する ②本講義の総括		
第9回		授業を通じての到達目標		
		各コマにおける授業予定		
第10回		授業を通じての到達目標		
		各コマにおける授業予定		
第11回		授業を通じての到達目標		
		各コマにおける授業予定		
第12回		授業を通じての到達目標		
		各コマにおける授業予定		
第13回		授業を通じての到達目標		
		各コマにおける授業予定		
第14回		授業を通じての到達目標		
		各コマにおける授業予定		
第15回		授業を通じての到達目標		
		各コマにおける授業予定		